安全だより~

▶令和3年8月 (通算第 104 号)

オオスズメバチの活動時期は春~秋、特に8~10月は攻撃的で危険といわれています。 発行: 人を攻撃するのは、ハチ自身や「巣が危ない」と察知した時で、いきなり襲ってくることは 公益財団法人東京しごと財団 ありません。動くものに反応するので、大声で騒いだり手足で追い払うのは逆効果です。

オオスズメバチにご用心



遭遇しないために

- ◆ 巣に近づかないようにする
- ◆ 黒いもの、濃い色のものを身に着けない
 - OK 白や淡い色の服装
 - OK 黒髪を隠す薄い色の帽子
 - OK 黒目を隠すゴーグル
 - 黒色のカバン、時計のベルト
- ◆ 匂いの強いものをさける
 - | 人間の汗
 - 注意 化粧品、香水、整髮料
 - 制汗剤
 - 清涼飲料水



出合ってしまったら

- ◆ 慌てない、声を出さない、走って逃げない
- ◆ 手や持ち物を振り回して、刺激しない
- ◆ 身体を左右にひねるような動きをしない
- ◆ その場にしゃがむ
- ◆ (ハチの様子を眼で確認しながら) 低い姿勢で、静かに、ゆっくり後ずさる
- ◆ 普通に歩く速度で後ろに下がって、距離をとる。
- ◆ (動かずにじっとしていると、飛び去ることもある)



刺されてしまったら

- ◆ 刺された場所から離れる
- ◆ ポイズンリムーバーで毒を吸い出す
- ◆ 傷口を流水で洗う(毒を指で絞り出しながら) (X) 口で吸い出す
- ◆ 抗ヒスタミン軟膏を塗る
- ◆ 刺された患部を氷や保冷剤で冷やす



被害を軽くするために

- ◆ 肌の露出を少なくする
- OK 長袖・長ズボン
- OK 帽子をかぶる
- タオルを首に巻く





攻撃のサイン

【警戒】(巣から10m以内に近づいてしまった時、など)

- 人間の周囲を飛び回る
- 羽を振動させ音を出す

やってはいけない事

大きな声を出す 走って逃げる

【威嚇】 (驚いて騒いだり、手で追い払ったりした時、など)

- 大きな羽の音を鳴らして飛び回る
- 顎をカチカチと鳴らす
- 目の前を左右に直線的に飛ぶ
- 同じ場所で羽ばたいている

やってはいけない事

大きな声を出す 手や持ち物を振り回す

【攻撃】(その場にとどまっていると)

- 複数のハチが執拗に毒針を刺す
- 黒いもの、動くもの、髪の毛などを狙う

100mほど全力で走って逃げる